

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	宮城県高等看護学校
設置者名	宮城県

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程 (2年課程) (備考)	看護学科		66単位	6単位	

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校ホームページで公開 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukang/
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名 (困難である理由)	-
------------------	---

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	宮城県高等看護学校
設置者名	宮城県

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校関係者評価委員会
役割	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価について学校関係者評価委員会から意見聴取を行う。 ・主な評価項目 教育課程, 教育活動, 入学・卒業対策, 学生生活への支援 など ・学校関係者評価委員会 定員4名 (医療福祉業界関係者2名・卒業生2名) ・評価結果の活用 評価結果に基づき, 学校がどのように教育活動等に反映させたか又は対応したかについて, 次年度の学校関係者評価委員会において報告

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考 (学校と関連する経歴等)
東北公済病院看護部次長 高橋ひとみ	2020.4.1 ～ 2021.4.30	医療福祉業界関係者
宮城県立がんセンター看護部副部長 佐藤るみ子		医療福祉業界関係者
仙台医師会看護専門学校 鈴木光子		卒業生 (5回生)
宮城県立がんセンター 市川大輔		卒業生 (45回生)
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	宮城県高等看護学校
設置者名	宮城県

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>授業計画については、教務主任が中心となり、自己評価検討委員会及び学校関係者評価委員会の報告を踏まえつつ、教務室内会議による協議を経て、校長が決定する。</p> <p>授業計画の公表については、計画が決定され次第速やかにホームページで公開するとともに、入学生に入学時に「学校要覧」として配布する。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>学校ホームページで公開</p> <p>https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukang/</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>本校の「学則」、「細則」、「試験実施要領」等の規定に基づき、評価の可否、評価結果に基づく単位授与の可否を決定している。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業科目毎に試験又は試験に代わる方法で評価を行い、100点を満点とする。(学則第15条) ・成績評価は80点以上をA、70点以上80点未満をB、60点以上70点未満をCとする。(試験実施要領) ・成績評価に関わる諸規程及び基準については、学校ホームページで公開するとともに、入学生に入学時「学校要覧」として配布している。 ・学生の成績状況については、総合点順位で把握している。 	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>学校ホームページで公開 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukang/</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>卒業認定の基準となる、本校の「教育方針」、「学則」、「細則」、「試験実施要領」等が策定され、学校ホームページで公開するとともに、入学生に入学時に「学校要覧」として配布している。</p> <p>(卒業認定要件)</p> <p>学則別表に掲げる授業科目の全部を修了した学生に対して卒業を認定する。(学則第17条)</p> <p>(教育方針) 参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育理念 生命の安全と尊厳を基盤とし、思いやりのある感性豊かな人間性を育み、主体的に学ぶとともに深く思考する態度を養い、看護の専門職として社会に貢献できる人材を育成する。 ・教育目的 看護師として必要な知識・技術を修得させると共に、社会人としてすぐれた品性と人格を養うことを目的とする。 ・教育目標 <ol style="list-style-type: none"> 1. 人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として幅広く理解できる。 2. 人々の生命と多様な価値観を尊重し、専門職業人として倫理観に基づいた看護が実践できる能力を養う。 3. 健康上の課題に対応し、科学的根拠に基づいた安全な看護実践ができる基礎的能力を身につける。 4. 保健医療福祉チームの一員として看護の役割を自覚し、他職種と協働できる能力を養う。 5. 社会の変化に関心をもち、専門職業人として学び続ける態度を養う。 	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>学校ホームページで公開 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukang/</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	宮城県高等看護学校
設置者名	宮城県

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	-
収支計算書又は損益計算書	-
財産目録	-
事業報告書	-
監事による監査報告（書）	-

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士				
医療		医療専門課程 (2年課程)	看護学科	○					
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類						
			講義	演習	実習	実験	実技		
2 年	昼	74単位	58 単位		16 単位				74単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
80人		67人	0人	10人	0人	10人			

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） （概要） 別紙一覧表のとおり
成績評価の基準・方法 （概要） 授業科目毎に試験又は試験に代わる方法で評価を行い、100点を満点として60点以上を合格とする。（学則第15条）
卒業・進級の認定基準 （概要） 学則別表に掲げる授業科目の全部を修了した学生に対して卒業を認定する。（学則第17条） 学則別表のうち1に掲げる授業科目の全部を修了した学生に対して進級を認定する。（学則第17条）

学修支援等 (概要) 学生及び保護者に対する説明会，個別面談，指導等の対応

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
36人 (100%)	2人 (5.6%)	33人 (91.7%)	1人 (2.7%)
(主な就職、業界等) 石巻赤十字病院ほか宮城県内外の病院			
(就職指導内容) 就職セミナー開催，個別面談指導			
(主な学修成果（資格・検定等）) 看護師国家試験受験資格			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
平成31年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
75人	2人	2.7%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 学生及び保護者との個別面談		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護	250,000 円	360,000 円	0 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページで公開 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukang/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) ・自己評価について学校関係者評価委員会から意見聴取を行う。 ・主な評価項目 教育課程, 教育活動, 入学・卒業対策, 学生生活への支援 など ・学校関係者評価委員会 定員4名 (医療福祉業界関係者2名・卒業生2名) ・評価結果の活用 評価結果に基づき, 学校がどのように教育活動等に反映させたか 又は対応したかについて, 次年度の学校関係者評価委員会において報告		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
医療福祉施設の看護職員 (経験者含む) (4名以上)	1年	医療福祉業界関係 者2名・卒業生2 名
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページで公開 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukang/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページで公開 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukang/
